



辻川だより

発行 辻川区 [辻川公民館]
 〒679-2204 福崎町西田原 1227
 TEL 0790-22-5763
 H P http://www10.plala.or.jp/tujikawa/public_html/

第52号 [2019 冬号] 令和元年12月7日発行



鈴の森神社境内の紅葉



辻川観光交流センター完成

「一年を振り返って・・・」
 区長 鈴木健文
 今年も早いもので、あと僅かとなりました。毎年のごながら、この一年を振り返ってみたいと思います。
 やはり一番の出来事は、年号が「平成」から「令和」に改元されたことで、全国各地がお祝いに溢れました。反面、今年も台風、集中豪雨等の自然災害により、予想もしなかった地域で多数の尊い人命が奪われ、甚大な被害が各地で発生しました。謹んでお見舞い申し上げます。
 さて、私ごとではありますが、区民の皆様への承認を受け区長二期目を迎えました。重要課題である地縁団体の法人格認可は、予定より遅れていますが、来年度中には達成したいと考えています。区民の皆様には十月に実施した辻川区住民台帳作成にご理解と協力を賜り有難うございました。
 十一月には、辻川区防災マップ更新の為に自主防災訓練に約180名の方に参加いただき、真剣に危険箇所、最適な避難場所等を具申していただきました。身近な場所を知り、自助・共助を何よりも大切にしていただきたいと思います。
 来年度の干支は、開運の象徴でもある「子」です。輝かしい新年をお迎えください。

協議員会は今

- 10・11月の協議員会での報告・検討内容を一部紹介します。
- 秋祭りの反省
- 辻川区「自主防災訓練」
- フットボールの植替え
- 11月に葉牡丹に
- 新規約案修正箇所確認
法人化に向けて
- 新細則(案)検討
- 来年度総会準備
- 来年度の事業計画と予算組みの準備
- 事業所等への協力金

当面の予定

- 1月5日(日) 11時頃～
合格祈願祭(辻川区主催)
- 1月19日(日)
新年度辻川区総会 13時半～
1月25日(土) 19時半～
新隣保長会議

祭礼行事のお知らせ

- 宮当番「十九隣保」より
- ◆1月1日～3日
正月祭り(鈴の森各社・高藤稲荷)
 - ◆1月5日(日) 10時
冬えびす(恵美酒神社)
一戸あたり2000円の費銭を
お願いいたします。
 - ◆1月12日(日) 15時
とんど(鈴の森・高藤稲荷神社)

事業報告

- ◆9月14日(土)
隣保長・各種団体役員会議
- ① 秋祭りの実行委員会構成・運行予定等説明
- ② 辻川区「住民台帳」作成依頼
- ※地縁団体の法人化に向けて
- ③ 来年度の要望書
- ④ 道普請
- ⑤ 辻川山公園と周辺清掃
- ⑥ 辻川区自主防災訓練
- ⑦ 辻川だより第51号発行

◆9月23日(月・祝) 道普請
 おかげさまで、今年も秋祭りに向けて区内の街路がきれいになりました。
 また、OB会等によって鈴の森神社の境内や周辺の剪定や下刈が行われ、祭りの下準備が整いました。

辻川山公園の清掃協力

9月28日(土)
 2ブロックを中心に300名余りの方に参加してもらいました。たくさんの方の参加のおかげで、きれいになりました。ありがとうございます。



秋祭り

◆10月13日(日)
 14日(月・祝)
 各地に甚大な被害をもたらした台風19号の影響で、本年度の秋祭りは、一日順延となりました。そのため、いろいろな準備がなかなか予定通りにはいかなかったことと思えます。そんな中、青年団をはじめ、OB会、やっこ会、祭練会、そして、宮当番等の関係者の尽力により祭りの準備が整えられて、無事、祭り当日を迎えることができました。



宵宮 蔵出し



辻川界隈を練る屋台



鈴の森神社宮入



鈴の森神社宮出



子ども相撲



神輿渡御



本宮の朝の鏡開き



熊野神社 宮入とシデ棒による声援



そして、迎えた祭りの当日は、台風一過で、天候は回復し、良い天気となりました。鈴の森神社では、みんなの気持ちがあひとつとなって力のこもった宮入、宮出を行うことができました。また、宮入と宮出の間に行う子ども相撲も大いに盛り上がりました。

本宮当日は、朝から秋晴れとなり、祭りの成功と安全を願っての鏡開きで幕が開きました。そして、旧道を子どもたちも加わっての屋台引きも行いました。また、神事としての岩尾神社への神輿渡御に、今年も厄年の神輿かき2名と区長、お供の者が参加しました。

さて、熊野神社の宮入の順は、本年度も昨年度と同じく番目で、たくさんの方の応援や声援とともに、力のこもった宮入ができました。また、宮出の4台練りは、今年は、加治谷、井ノ口、西野との練り合わせとなりました。



本宮の夜 田尻屋台と



熊野神社 宮出 屋台4台練り

今年も辻川区全体で一致協力して、素晴らしい最高の祭りができ、無事に終えることができました。

今年も辻川区全体で一致協力して、素晴らしい最高の祭りができ、無事に終えることができました。



放水訓練



消火器の販売

◆11月17日(日) 辻川区自主防災訓練

台風19号による河川の氾濫や、土砂崩れ等が記憶に新しいところですが、予想もしない甚大な被害は、どこで起きてもおかしくない状況です。今回の防災訓練は、2013年に発行された『辻川区防災マップ』を基に、避難場所、避難経路、危険箇所の確認・修正等に重きをおいて行いました。また、今回は実際の避難を想定して各隣保単位で次の要領で実施しました。

編集後記

- ①各隣保単位で指定場所に集合。
- ②2013年防災マップを基に、隣保内の危険箇所確認、記入。
- ③公民館に向けて避難経路記入、危険箇所を記入。
- ④公民館到着、防災マップ整理、対策本部に提出。
- ⑤辻川分団の指導のもと放水訓練。 ※消火器販売、詰め替え。

今回の訓練を通して、日頃意識せずに通っている道に、以外と危険な箇所が潜んでいることに改めて気付いたという方も多いのではないかと思います。また、消火栓を使った放水訓練を初めて体験された方は、放水による水の圧を直に感じられたのではないかと思います。

『辻川区防災マップ』の他に、福崎町の『ため池ハザードマップ(大門)大年谷池』があります。地震で日光寺山の麓のため池が決壊した場合を想定したものです。その想定では、辻川区の大半が0.5m未満の浸水となります。場所によっては、0.5m~1.0mの浸水が予想されています。いざという時に、どこに避難するべきなのか。公民館が安全とは限りません。状況によっては、2階等に避難するべきかなど、普段から家族でも話し合っておきましょう。(吉田)